

インドネシア人材採用に向けた ビジネスフォーラムを開催しました



サイード・サレー・アルワイニ会長がインドネシアの人口、民族、言語などについて説明



春名 尋子さんがインドネシア人材会社協会の会員と町の企業・団体との意見交換などを通訳

12月3日（水）、インドネシアの人材業界で最大の組織であるインドネシア人材会社協会（APPJATI）の会員27社と、町内企業・団体18社が参加し、ビジネスフォーラムを開催しました。湯沢町とインドネシアとの交流は、インドネシアのアディヤクサ法科大学やパンチャシラ大学で指導し、町のPR役である「ミス駒子」に選ばれた経験も持つ春名 尋子さんに架け橋となつていただき進めてきました。

これまでには、田村正幸町長がジャカルタを訪問したり、インドネシア労働省の副大臣を迎えるなど、交流

を深めできました。

APPJATIのサイード・サレー・アルワイニ会長はあいさつで、インドネシアの人口、民族、言語などについて説明し、「おもてなしの心が日本と似ている。仕事に対する姿勢も真面目で、一途な人も多い。もっとインドネシアのことを知つてもらい、交流を深めてほしい」と呼びかけました。

フォーラムでは、人材派遣会社の担当者が湯沢町の企業・団体から事業内容を聞くなどして、活発な意見交換を行われました。



12月8日（月）、富沢 哲さん（写真 左から3番目）と町老人クラブ連合会役員の皆さんが湯沢町役場を訪れ、田村町長へこの度の表彰を報告されました

全国老人クラブ連合会会長表彰

富沢 哲さんが育成功労表彰を受けました！

この表彰は、老人クラブ育成発展に功績のあった方に対して、全国老人クラブ連合会会長から表彰されるものです。

富沢 哲さんは新潟県老人クラブ連合会会長を3期6年と長きにわたり務められ、老人クラブの育成指導に尽力された功績から、育成功労表彰の受賞となりました。おめでとうございます。

新潟アルビレックスベースボールクラブ ゆめづくりスポーツ教室で 湯沢フェニックスを指導！



12月13日（土）、湯沢カルチャーセンターで、ゆめづくりスポーツ教室が開催されました。この教室は新潟県が主催し、今年はオイシックス新潟アルビレックスベースボールクラブの高橋 駿選手、高嶋 悠コーチによる越しいただきました。湯沢フェニックスの子どもたちが参加し、選手・コーチから丁寧に指導してもらいました。

い、楽しく野球教室をおこないました。

新潟アルビレックスベースボールクラブ